

◆全日本少年・東京第7ブロック予選



学童サッカー
 第37回全日本少年サッカー大会 予選トーナメント1回戦6試合が都中央大会、都中央大会、FC新宿内藤(新宿)、FCトリプレッタ渋谷Jr.(渋谷)などが初戦を突破。7ブロックでは、同トーナメントの上位4チームにより決勝リーグを行い、都中央大会出場チームを決定する。

新編成されたブロックでの予選が続く。20日には東京都第7ブロック(渋谷、新宿、目黒、文京、千代田)の予選リーグ残り4試合と、2次予選トーナメント1回戦6試合が行われる。FC新宿内藤(新宿)、FCトリプレッタ渋谷Jr.(渋谷)などが初戦を突破。7ブロックでは、同トーナメントの上位4チームにより決勝リーグを行い、都中央大会出場チームを決定する。

ハットトリックの活躍をみせたFCトリプレッタ渋谷Jr.の我妻君(本)

快勝発進



浪井君決勝弾!!

FC新宿内藤が油面SC(目黒)との激闘を制し初戦を突破。上位4チームによる決勝リーグ進出に一步前進だ。立ち上がりから、中盤での激しいボールの奪い合いが続いた一戦は、新宿内藤が徐々にペースをつかんだ。後半12分、浪井温大君がゴール左から強烈なミドルシュート。相手GKが左手でこれをはじき返したが、ボール

はゴールへ。相手DF陣の動きを見極め、シュートコースが空いた一瞬を見逃さなかった。「距離はあったけど、狙い通り決めることができました」。値千金のゴールに、浪井君の笑顔がはじけた。

4戦連続無失点

先制後も一進一退の展開となったが、長いパスでゴール前のスペースに飛び込む油面の攻撃にもしっかりと対応し完封。GK奥野聡一朗キャプテンの好判断をはじめ、名取徳希君、中上航平君らDF陣の連携も光る好守備で、予選リーグからの連続無失点記録を4試合



トリプレッタ渋谷Jr

我妻君圧巻ハット!!

FCトリプレッタ渋谷Jr.は高い組織力を発揮し、猿楽FC(渋谷)に快勝。我妻晋太郎君がハットトリックを決めるなど、最高の立ち上がりを見せた。「今日の試合に関しては、まずまず良かったと思います」と海老根宏監督。ボール

を奪ってから攻撃につなげる動き出しなど、これまで練習してきた「ひとつ先のプレー」を意識した選手らの活躍にうなずいた。前半から主導権を握ったトリプレッタは16分、板倉永君がドリブル突破から先制ゴール。同17分に2点目を決めた我妻晋太郎君は、前半終了間

際の20分にも、相手ゴール前の細かなパス回しから3点目を押し込んだ。我妻君は後半14分にも、中央からミドルシュート。ハットトリック達成となるチーム4点目を決め、チームメートの祝福を受けた。守備では栗野光キャプテンを中心に守備陣が奮起、猿楽の攻撃陣に決定機を作らせ

なかった。会心のゴールラッシュに笑顔の我妻君は「板倉君の先制ゴールでペースをつかめた」と納得。守備の柱として存在感をみせた栗野キャプテンは「みんなで頑張って東京代表を目指したい」。鉄壁の守備で東京代表の座をつかむべく、突き進む。

▽2次トーナメント1回戦
 FCトリ4(13-0)0猿楽FC
 プレッタ(1-0)0
 渋谷Jr.
 △得点者「ト」板倉永、我妻晋太郎3

▽2次トーナメント1回戦
 FC新宿1(10-0)0油面SC
 内藤
 △得点者「新」浪井温大
 に伸ばした。「前半の立ち上がりが悪かったけれど、得点を決めてからはコミュニケーションもよむことができました。PK戦にならなくて良かった」と奥野キャプテン。水野淳監督は「チャレンジャーの気持で1戦1戦、チーム一丸となって戦って行くだけ」と、メンバー全13人の力で2回戦突破を目指す。

▽その他の2次1回戦
 FC Wealden 0落四SC
 下尾田道3-1SKFC
 菅刈SC 7-1東根JSC